

地域のお便り



## 安全祈願祭が執り行われました



### »東部協働センター

平成19年の浜松市議会議員初当選以来、地元の皆さんとともに取り組んできた東部公民館の全面改築工事が、いよいよ始まりました。

3階にあって使いづらかった大ホールを1階に配置したり、元々校舎であった仕様を今日的なコンパクトなものに改めたり、あらゆる利用者が訪れやすい施設となります。完成＆オープンは平成26年4月の予定。その時には名称も「東部協働センター」となります。

これまで通り地域住民に愛されるよう、関係者の皆様の更なるご尽力に期待をしたいと思います。

### »(仮称)浜松中央長上苑

平成26年4月、中区中島の住倉工業の跡地において、待望の介護老人福祉施設「(仮称)浜松中央長上苑」が開設される運びとなりました。

鉄骨造5階建、入所90名、ショートステイ10名、デイサービス40名に対応でき、今日の高齢化による社会的要請に大きく応えることのできる施設になると思います。

もちろん、これまで浜松市内には同様の施設が計画的に建設されてきましたが、そのほとんどが郊外での立地。そういう意味では、今回のケースは非常に稀であり、また同時に大きな期待がされている施設もあります。今後の、順調な建設が望れます。



### 創刊号の発行にあたり

県議会議員に当選後、初めての機関誌となる「山崎しんのすけ通信」をご覧頂き、誠にありがとうございます。

限られた紙面ではありますが、情報をなるべく具体的に、かつカジュアルに発信するよう努めました。至らぬ点もあるかと思いますが、ご意見を頂く中で常に改善を図って参りたいと思います。

「山崎しんのすけ通信」は年間8回作成し、その内4回は紙面にて発行、残り4回はインターネット上(HP等)での掲載とさせて頂く予定です。先月の参議院議員選挙から、ネット選挙も始まりました。選挙の時ばかり情報を発信しても、それは本来の趣旨とは違います。平時においても皆様の関心を引き寄せ、それによって新しい形の政策形成に結びつくよう、様々な工夫をしていきたいと思います。今後とも、ご愛読を宜しくお願ひいたします!



#### 山崎真之輔プロフィール

- ◆ 31歳三児の父親
- ◆ 浜松北高等学校、名古屋大学法学部卒業
- ◆ 元衆議院議員 鈴木康友(現浜松市長)秘書
- ◆ 浜松市議会議員(2期6年間)
- ◆ 静岡県議会議員(1期目)
- ◆ 所属会派:民主党・ふじのくに県議団
- ◆ 所属委員会:文教警察委員会

しんのすけ活動記録	
6月16日	静岡県議会議員補欠選挙にて初当選
6月18日	当選証書付与式
6月19~20日	県政概要説明会
6月26日	文教警察委員会 県内視察(警察学校など)
6月28日	県議会6月定例会 開会
7月1~2日	会派 議会報告遊説
7月 9日	地震津波対策勉強会
7月12日	富士山世界遺産登録記念レセプション
7月16日	教育委員会、警察本部レク
7月22~26日	本会議(代表・一般質問)
7月29~30日	文教警察委員会
8月 2日	県議会6月定例会 閉会
8月 9日	ふれあい親子県議会教室
8月15日	浜松市戦没者追悼平和祈念式

浜松市と静岡県を結ぶ!!若きカジュアル政治マガジン

# 山崎しんのすけ 創刊号 通信

山崎しんのすけ事務所 | 浜松市中区領家1-11-21 TEL.053-461-1020 FAX.053-465-6982

本気が違う!!



## 静岡県議会議員 初当選!

去る6月16日、定数1を争う大変厳しい戦いではありましたが、36,911名の方からご支援とご期待を賜り、静岡県議会議員に初当選させて頂きました。2期6年間の市議経験を生かした即戦力が評価されたことは素直に嬉しく思いますが、わずか504票差での勝利という意味を深く受け止め、これから職務に全力を尽くして参りたいと思います。

特に、今回は補欠選挙での当選であるため、働く期間も2年弱と短く、自分に課せられている使命をしっかりと受け止める必要があると考えています。それは一つに、浜松市の想いを静岡県に届ける役割。もう一つは、若者の代表としての活力を生み出す役割です。

所属会派は、二期目の川勝県政を最も身近で支える「民主



党・ふじのくに県議団」になりました。市から県へと舞台は変わっても、「Think Shizuoka,act Hamamatsu(静岡県の規模で考え、地元浜松で行動する)」をモットーに頑張ります。

今後も、変わらぬご指導を宜しくお願い申し上げます。

### 委員会 視察



当選後も間もない6月26日、初めての公務となる委員会県内視察に参加し、メンタルクリニックダダ(浜松市浜北区)、浜松工業高校(浜松市北区)、静岡県警察学校(藤枝市)の3カ所を訪れました。

今年度の私の所属は、文教警察委員会です。ここでは、高校教育や特別支援学校、公安、警察といった分野が主なテーマになります。浜松市議会で取り組んできた分野とは少し違う点もありますが、教育の充実、安心安全な社会の実現は政治の最大かつ最低限の責務です。

静岡県は東西に広く、環境や文化も多種多様ですが、市議会時代と同様、常に現場へ足を運び、適切な指摘や提言ができる

よう努めて参ります。

また、その二日後の6月28日には、本会議場にて6月定例会も開会。川勝知事の所信表明によって、新たな「ふじのくにづくり」が本格的に始まりました。

差しあたっては、地震や津波対策、富士山の保全と活用、教育改革などの課題が大きく目を引きますが、党派や会派を超えて、この県と県民の未来のために、議会としての務めをしっかりと果たしていくことが求められています。

議会改革、活性化も進めて参ります。どうぞ、これから県議会にご注目下さい!



### 本会議場